

環境経営レポート

【レポートの対象期間：2023年9月～2024年8月】

有限会社 東亜メタル製作所

《ご挨拶》

東亜メタル製作所は操業以来、ホワイトメタル鋳込みを専門とした（すべり軸受）製造会社として歩んでまいりました。企業の環境に与える影響が大きい事を考え、循環型社会の実現の為環境方針を基に環境活動を展開し、地球環境にやさしい企業として大きな役割として捉え新たな一歩を歩み出しました。

以下、「環境経営レポート」としての取り組みをまとめましたので、私たちの取り組みをご高覧の上、ご指導、ご指摘をいただき次の環境活動に生かして行きたいと存じます。

有限会社 東亜メタル製作所
代表取締役社長
漆原 親彦

《目次》

1. 環境経営方針	P-1
2. 事業活動の規模	P-2
3. EA21推進体制	P-3
4. 環境経営目標とその実績	P-4
5. 環境活動の取組計画と評価	P-5
6. 環境関連法規制の遵守	P-6
7. 代表者による全体の評価と見直し	P-6

1. 環境経営方針

〔基本理念〕

私たちは地球環境を保護する為、省エネルギー、省資源を目的とした事業活動に取り組んでいきます。

〔基本方針〕

基本理念を踏まえ、活動改善に取り組めます。

1. 当社の主力事業である、すべり軸受けメタルの製造過程において、地球環境に与える影響を低減するとともに、循環型社会の実現に努めます。
 - ①二酸化炭素排出量削減のため、使用電力削減・使用化石燃料削減・廃棄物の削減に努めます。
 - ②事業活動で発生する廃棄物は、発生を抑制するとともに再使用の向上に努めます
 - ③限りある水は、使用量削減のため節水に努めます。
2. 環境活動の継続的改善を推進するにあたり、環境経営目標・環境経営計画を策定し取り組みます。

策定した目標・活動計画は定期的にあるいは必要に応じて見直します。
3. 事業活動において、環境に関わる法律・規制その他公的規準を遵守します。
4. 環境経営方針は、全社員に周知するとともに、環境教育を行い社員の環境に関する意識の向上を図ります。

2015年8月21日作成

2018年8月20日改定

有限会社 東亜メタル製作所

代表取締役 漆原親彦

2. 事業活動の規模

1. 事業所及び代表者名

有限会社 東亜メタル製作所
代表取締役社長 漆原 親彦

2. 所在地

〒222-0037 神奈川県横浜市港北区大倉山 3-62-23

3. 環境保全関係の責任者及び担当者連絡先

代表責任者 : 代表取締役社長 漆原 親彦
環境管理責任者 : 代表取締役社長 漆原 親彦
担当 : E A 2 1 事務局 奥田 英史
TEL : 045-531-2222
FAX : 045-543-5238

4. 対象範囲

本社 (全組織、全活動)

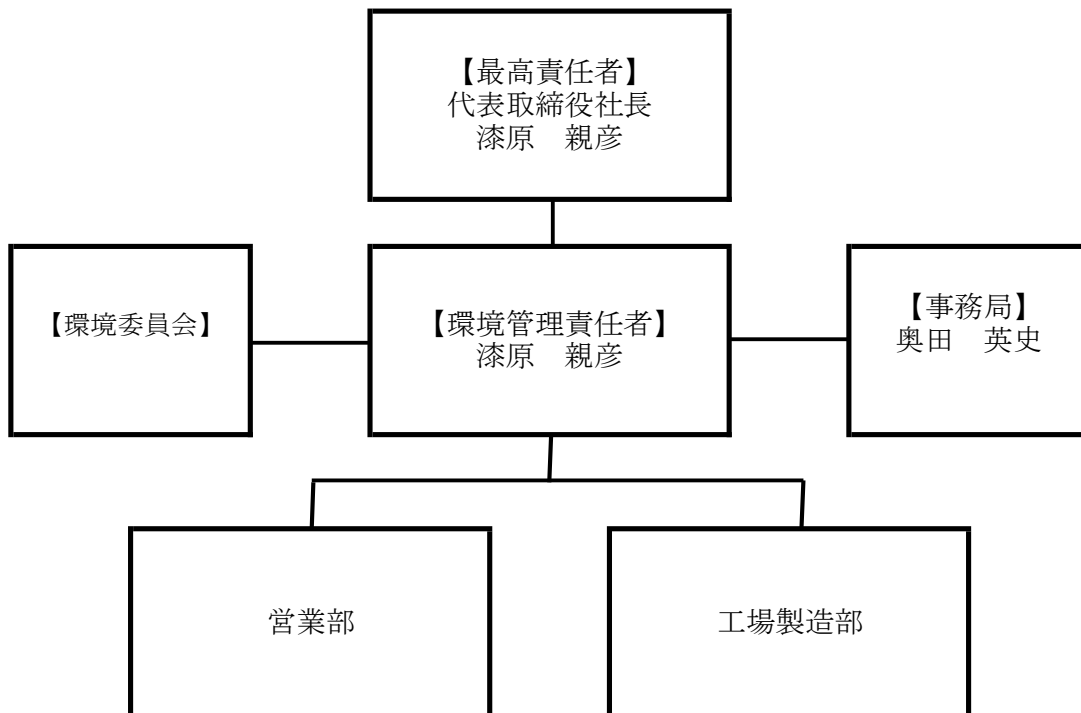
5. 事業の内容

すべり軸受製造

6. 事業規模

活動規模	単位	2022年	2023年
従業員数	人	19	17
延べ床面積	m ²	295	295
売上額	百万円	198	175

3. EA21推進組織図



職名	役割
最高責任者	【代表取締役 漆原 親彦】 ①環境管理責任者をはじめ、必要な責任者を任命する。該当責任者には、現在の責務に関わりなく、兼任で責任と権限を明示する。 ②エコアクション21の構築・運用・維持に必要な経営諸資源（人材・資金・機器・設備・技術・技能を含む）を準備する。 ③環境経営方針を制定する。 ④エコアクション21の構築・運用に関する情報を収集し、環境経営方針環境目経営標をはじめシステム全体の見直しを行い、必要に応じ改訂を指示する。
環境管理責任者	【漆原 親彦】 ①エコアクション21に関する経営諸資源の合理的・効果的な運用を図り、目的を達成するために環境委員会を運営する。 ②エコアクション21の構築と運用を円滑に行い、最高責任者による見直しのための情報として、構築・運用に関する情報を最高責任者に提供する。
事務局	【奥田 英史】 ①事務局として、環境管理責任者を補佐し、エコアクション21に関する実務全般を所管する。
環境委員会	最高責任者・環境管理責任者・事務局・部門長で構成し、3ヶ月回環境管理責任者が召集する。環境経営目標の設定、環境経営計画の策定及び進捗管理について協議する。環境管理責任者が必要と認めた者は出席することができる。

4. 環境経営目標とその実績

1. 環境目標とその実績

*購入電力の排出係数は、0.455〔令和元年度度実績・令和2年1月7日公表〕を使用しています。

*2023年の実績は、2023年9月～2024年8月のデータです。

環境経営目標	基準値	今年度目標				中長期の目標	次年度の目標
	2022年	2023年				2025年	2024年度
	実績	目標	目標値	実績	目標の達成状況	目標	目標
①売上高100万円当たりの二酸化炭素排出量の削減(kg-CO ₂ /百万円)	388.0	2022年度実績に対して1%削減	385	406.2	売上減少の結果から二酸化炭素の排出量割合は大幅に増加してしまった。	2022年度実績に対して3%削減	2023年度実績に対して4%削減
②売上高100万円当たりの廃棄物排出量の削減(kg/百万円)	90.0	2022年度実績に対して1%削減	89	93.0	売上減少の結果から廃棄物の排出量割合は増加してしまった。	2022年度実績に対して3%削減	2023年度実績に対して4%削減
③売上100万円当たりの水資源投入量の削減(m ³)	2.2	2022年度実績に対して1%削減	2.1	2.3	実際の水使用量は減少しているが、売上の減少により増加した形になってしまった。	2022年度実績に対して3%削減	2023年度実績に対して4%削減
④化学物質取扱及び管理の徹底	48kg	使用量の把握	現状把握	16kg	使用物、数量等の把握できている	数量、保管の管理	数量、保管の管理
⑤本業に関する目標	生産実績工数の把握	生産実績工数の把握	現状把握	生産実績工数の把握	標準工数に対する実績工数を把握している	生産工程の効率化	生産実績工数の把握

2. 主な環境負荷実績

環境への負荷	2022年	2023年
①二酸化炭素排出量 (kg-CO ₂)	77151	71085
②廃棄物排出量(kg)	17888	17471
③水資源投入量 (m ³)	436	404

5. 環境活動計画の取組みと評価

* 2023年9月～2024年8月の活動の取組みと評価をしております。

環境活動計画	環境活動計画の取組結果とその評価
1. 二酸化炭素排出量の削減 ①灯油・重油使用量の削減 ②節電表示 ②照明不要時のOFFの推進 ④エコドライブ推進 ⑤社用車の点検・整備	二酸化炭素の排出量の最も多い鋳込工程での減少対策は定着しているが、売り上げの減少に伴い、二酸化炭素の排出量は増加してしまった。
	次年度の取組内容
	前年度同様に、燃焼ボイラーの検討等の環境対策に対応した設備の導入等を実現させたい。
2. 廃棄物排出量の削減 ①分別ルール of 徹底 ②廃棄物置場の整備 ④裏紙使用ルールの徹底	結果的に廃棄物総量は増加してしまったが売上の減少や受注製品の種類にも影響される為、受注減少による影響と考えられる。
	次年度の取組内容
	引き続き環境対策を意識した廃棄物の減量、分別を進めて行く。
3. 水資源投入量の削減 ①鋳込み作業時の節水 ②節水表示(手洗い場・トイレ) ③社内作業服洗濯の見直し ③節水器具の活用	水使用量は減少しているが、売上の減少に伴い増加した割合となってしまった。鋳込工程での使用が大半を占める為受注の影響に依るものと考えられる。
	次年度の取組内容
	引き続き鋳込工程での効率化による節水を進める。
4. 化学物質取扱及び管理の徹底 ①取扱商品の把握 ②購入量の把握	使用物質の把握とSDSの入手等は行っており、使用量の確認は出来ている。
	管理体制の確立を進めていく。
5. 本業に関する目標 生産工程の効率化	作業日報等で作業時間を確認する事により個人の作業改善を進めて行く。
	次年度の取組内容
	継続して進めていく。

6. 環境関連法規制の遵守

1. 当社に適用となる主な環境関連法規

法規制等の名称	遵守事項	遵守状況
騒音規制法	準工業地域：60dB～65dB	遵法
振動規制法	準工業地域：60dB～66dB	遵法
廃棄物の処理及び清掃に関する法律	産業廃棄物委託業者依頼 保管場所の表示、 廃棄物事業者許可証期限確認	遵法
火災予防条例による貯蔵数量	重油の保管400L以上2000L未満	遵法

2. 環境関連法規への違反、訴訟等の有無

当工場に適用される環境関連法規の遵守状況を確認した結果、違反はありませんでした。

違反訴訟も無く、関係当局より違反等の指摘はありませんでした。

2024年9月現在

7. 代表者による全体の評価と見直し

今年度は受注の減少に伴い生産減となっており、各燃料の使用量も減少し二酸化炭素の排出量も減少しているが売上の減少により二酸化炭素の排出量割合は増加した結果となってしまった。コロナ禍により低迷した売上が回復に向かうと思われたが順調な回復は出来なかった。売上上昇が見られ無いことから省電力加工機械、鋳込工程でのガス焚バーナーへの変更等の対策が遅れてしまっているが従来より効率の良い鋳込工程での節約、節水対策の生産体制となっており二酸化炭素の排出量は減少傾向に有ると思われることから環境意識は社内に十分定着していると考えられる、早急な売り上げの回復を目指した環境経営の実現を目的とする。